

杜の家せんだい

ニュースレター



Vol. 19

2024年12月号

【発行】

仙台市家庭教育支援チーム
杜の家せんだい

第18回セミナーを開催しました。

杜の家せんだい主催 第18回セミナーは「えっ！こんなことまでできちゃうの？生成AIの可能性と問題点」と題して、東北大学データ駆動科学・AI教育研究センター教授の栗林稔先生から実例を交えてお話をお聞きする事が出来ました。

教育の分野でも、既に生成AIを「使わせない」という方向では対応できなくなっており、今後は「使う」前提で何をすべきか考えなければいけない段階に来ていること、また、教え方の重点を「記憶」よりも「理解」に置かなければならず、フェイクやAIの間違いをチェックできるような情報リテラシーが今後必要とされている事がわかりました。

講義の後の質疑応答では多くの質問を頂き、参加者の皆さまの関心の高さが伺えました。



参加者の皆様の声

【本日の講演内容についての感想】

- ◆生成AIの概要を学ぶ事が出来ました。今まさに旬のテーマだったと思います。
- ◆便利なツールである反面、誤りがあることがあり、確認する事が必要だと思いました。ただ使うのではなく、倫理的なことも考えながら使うようにしたいです。
- ◆テストの原案やプリント作成、スピーチ原稿作成などで早く使えるようになりたいと思いました。
- ◆テクノロジーの進歩よりも法整備やリテラシー教育等の重要な内容が追いついていないと感じました。
- ◆生成AIは使う側のモラル意識が必要と思いました。
- ◆AIを上手に使うためには疑ってみる事も大切であると理解しました。
- ◆AIがつくという「嘘」を使う側の自分が見抜くことができるのか、中々難しい問題であると思いました。
- ◆生成AIが悪用される危険があると心配になりました。また、学生が勉強しなくなるのではないかと心配になりました。
- ◆ニュースなどで生成AIのお話を聞いたことはありましたが普段触れる事はなかったので、とても有意義な時間でした。
- ◆どのように利用して行くか、よく検討していかないといけないと感じました。
- ◆これから必要になっていく内容ですので、これを機会に利用しながらすすめて行きたいと思います。
- ◆生成AIは政治や戦争の問題になると回答が困難なのかなと思いました。

次回セミナーのご案内

次回のセミナーは、ただ今企画中です。

日程や内容等が決まりましたら、メルマガ及びホームページにて告知致します。

◆メルマガのご案内

「杜の家せんだい」ではメルマガ「まぐまぐ！」を利用したメールマガジンを配信しております。このメルマガでは私たち「仙台市家庭教育支援チーム 杜の家せんだい」主催の家庭教育セミナーのご案内のほか、当チーム主催のイベント情報、家庭とくらしのお役立ち情報などを発信して参ります。メルマガへの登録・変更・解除はいつでも自由に行えますので、お気軽にご登録下さい。

登録・解除はこちらでお願いします。↓
<http://www.mag2.com/m/0001681019.html>